CF-A2P8W8S/CF-A2P8W2S

補足説明 -最初にお読みください-
（取扱説明書より先にお読みください）

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本書は『取扱説明書』の記載と一部異なる個所および補足事項について説明しています。ご使用になる前に必ずお読みください。

Windows 98	：Microsoft® Windows® 98 Second Editionについての説明です。
Windows 2000	：Microsoft® Windows® 2000 Professionalについての説明です。

安全上のご注意

『取扱説明書』3ページに以下の項目を追加します。

⚠警告

航空機内では電源を切る


運行の安全に支障をきたすおそれがあります。

病院内や医用電気機器のある場所では電源を切る*1（手術室、集中治療室、CCU*2 等には持ち込まない）


本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*2 CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

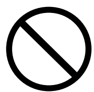
満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、電源を切る *1


電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す


電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない


禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*1 コンピューター本体を使用したいときは、無線 LAN モジュールスイッチをオフにしてください。
（☞ 7ページ）

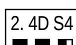
使用上のお願い

『取扱説明書』5ページに以下の項目を追加します。

日本国内で無線 LAN アダプターをお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。



この機器が、2.4 GHz 周波数帯（2400 から 2483.5 MHz）を使用する直接拡散（DS）方式の無線装置で、干渉距離が約 40 m であることを意味します。

はじめて使うとき

Windows 2000
『取扱説明書』10ページの手順⑨「Windows 2000 セットアップウィザードの完了」画面は表示されません。手順⑧の後、コンピューターが自動的に再起動します。

本機では工場出荷状態で、LCDを閉じたとき、スタンバイ状態に入る設定になっています。初回起動時のWindowsセットアップ中はLCDを閉じないでください。

『取扱説明書』10ページのWindowsセットアップ終了後に、以下の項目を追加します。

プロファイルを設定する

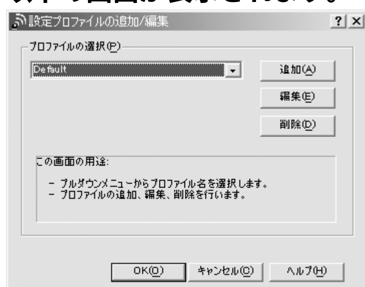
お買い上げ時は、無線LANモジュールのプロファイルが設定されていません。以下の手順に従ってプロファイルを設定してください。

お知らせ

- ネットワーク環境に関する設定は、使用するネットワークシステムにより異なります。詳しくは、ネットワーク担当のシステム管理者におたずねください。
- プロファイルの設定は、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[Wireless Network]で行ってください。他の方法で設定しないでください。
- ネットワークへの侵入防止のため、セキュリティ機能を活用することをお勧めします。(セキュリティ機能で完全に防止できる保証はありません。)

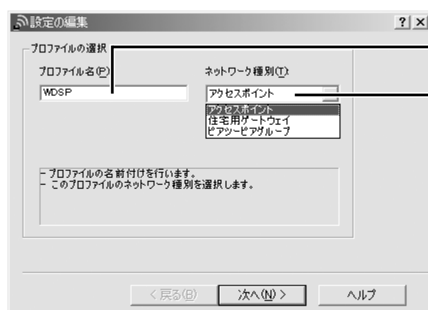
1 Windows 98
[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]-[ネットワークアダプタ]-[ORiNOCO Mini PCI Card]-[プロパティ]で[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]のチェックマークを外して[OK]を押す。

2 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[Wireless Network]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



画面は一例です。

3 [追加]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



画面は一例です。

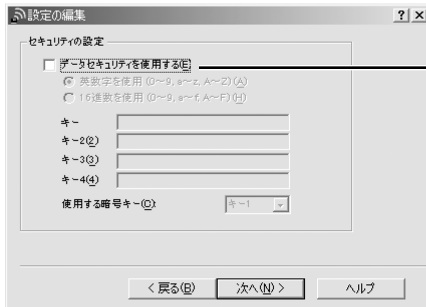
4 [次へ]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



［アクセスポイント］を選んだ場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってネットワーク名を設定してください。［ピアツーピアグループ］を選んだ場合は、通信先のネットワーク名を設定してください。

画面は一例です。

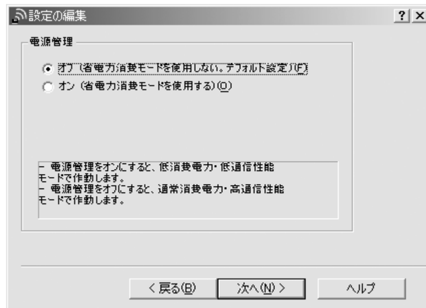
5 [次へ]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



セキュリティを設定する場合は、チェックマークを付けて、英数字13けた、または16進数を表す英数字26けたでセキュリティキーを設定してください。

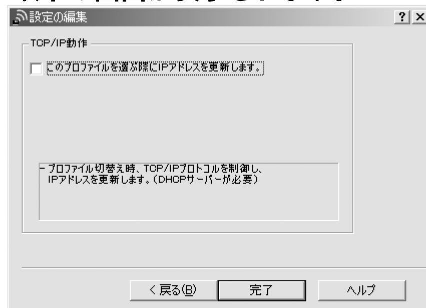
画面は一例です。

6 [次へ]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



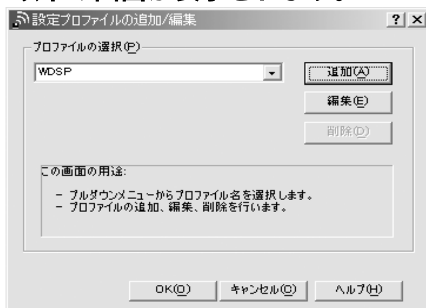
画面は一例です。

7 [次へ]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



画面は一例です。

8 [完了]を選ぶ。
以下の画面が表示されます。



画面は一例です。

9 [OK]を選ぶ。

（次ページへ続く）

お知らせ

- **無線** LAN **によるリジューム機能（**LAN Wake Up **機能）はサポートしていません。**
- **無線** LAN **の状態などは、タスクバーの**　**を選んで「**ORiNOCO **クライアントマネージャ」をご覧ください。**
- **無線** LAN **内蔵アンテナを経由して通信が行われます。**
  無線 LAN **内蔵アンテナ部を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことはしないでください。**
- **[スタート]-[プログラム]-[**ORiNOCO**]-[**Wireless Network Settings**]で、プロファイルの設定をしないでください。**
- **推奨アクセスポイントについては、以下の** URL **をご覧ください。または、ご相談窓口にご相談ください。**
  http://www. panasonic.co.jp/pc/support/index.html
- **[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]** *[1] **-[ネットワークアダプタ]-[**ORiNOCO Mini PCI Card**]-[プロパティ]で[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]***[2] **にチェックマークを付けた状態で、クライアントマネージャを操作するとエラーが表示されることがあります。**
  *[1] Windows 2000 **:[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]**
  *[2] Windows 2000 **:[このデバイスを使わない]**
- **プロファイルの設定画面を開いているときは、無線** LAN **モジュールスイッチをオン／オフしないでください。**

Windows 2000

プロファイルの設定は Administrator **でログオンして行ってください。**

困ったときのQ&A

『取扱説明書』19ページの「電源を入れたとき」に以下の項目を追加します。

Windows 98 MS-DOSモードで起動したとき、USB フロッピーディスクドライブが使用できない	いったん電源を切って、USBフロッピーディスクドライブを取り付け、再度電源を入れてください。
Windows 2000 Administratorのパスワードを忘れた	再インストールした後、Windowsをセットアップしてパスワードを設定し直してください。

『取扱説明書』 21 ページの「画面表示」の「電源を入れたあと、画面に何も表示されない」の項目の中で[Lynx3DM]と記載されている個所は[Lynx3DM+]と表示されます。

『取扱説明書』22ページの「操作マニュアル」については以下をご覧ください。

操作マニュアルを表示できない	Acrobat® Readerをアンインストールしませんでしたか？ アンインストールした場合は、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]で、「c:\util\reader\ar500jpn.exe」を起動し、画面に従ってインストールしてください。その際、インストール先のフォルダーを変更しないでください。変更すると、スタートメニューから操作マニュアルなどを起動できません。

再インストールのしかた

『取扱説明書』23ページの「準備する」の項目で、使用できるUSB接続CDドライブ（推奨）に以下の機種を追加します。
パナソニック製KXL-RW31AN

Windows 98
『取扱説明書』23ページの「再インストールする」の手順*1*で、＜USB接続CDドライブの場合＞もCDドライブとフロッピーディスクドライブを接続して、「リカバリーCD-ROM1」と「ファーストエイドFD」をセットしてください。

仕様

『取扱説明書』28 ページの仕様については以下をご覧ください。

● 本体仕様

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。

機種名			CF-A2P8W8S	CF-A2P8W2S
CPU			Intel® SpeedStep™ テクノロジ対応、モバイル Pentium® IIIプロセッサ-M 700 MHz	
メモリー	キャッシュ	L1	32 Kバイト	
		L2	512 Kバイト	
搭載メモリー（拡張可能メモリー）			128 Mバイト（最大256 Mバイト）	
ビデオメモリー			4 Mバイト	
LCD	タイプ		11.3型	
	解像度（表示色数）		1024 × 768ドット（256色/65536色/1600万色*1）	
外部ディスプレイ			1280×1024/1024×768/800×600/640×480ドット （4種のうちいずれの解像度でも256色/65536色/1600万色） Windows 2000 2056×768ドット（256色/65536色）	
ハードディスクドライブ			約30 Gバイト*2	
キーボード			OADG準拠、Windowsキーボード（86キー）	
スロット	PCカードスロット		Type I （Type II）	
			許容電流 3.3 V：400 mA、5 V：400 mA	
	増設RAMスロット		1スロット（144ピン、3.3 V対応、SDRAM） 100 MHz*3	
インターフェース	外部ディスプレイコネクター		アナログRGBミニDsub 15ピン	
	マイク入力端子		モノラルミニジャックM3（コンデンサーマイクを使用のこと）	
	オーディオ出力端子		ステレオミニジャックM3	
	USBコネクター		Universal Serial Bus準拠4 ピン×2	
	モデムコネクター		RJ-11 DATA:56 kbps （V.90 & K56flex） FAX:14.4 kbps	
	LANコネクター		RJ-45 100BASE-TX/10BASE-T	
	ワイヤレスコムポート		18ピン（携帯電話/PHS電話接続用）	
	拡張コネクター		50ピン（外部ハードディスク接続用）	
	無線LANモジュール		IEEE 802.11b 準拠	
			周波数 2.4 GHz 帯域	
ポインティングデバイス			フラットパッド	
サウンド機能			PCM音源（16ビットステレオ）、モノラルスピーカー搭載	
OS			Microsoft® Windows® 98 Second Edition (FAT32ファイルシステム)、Microsoft® Windows® Media™ Player 7.0、Microsoft® Internet Explorer 5.01、Microsoft® DirectX® 7	Microsoft® Windows® 2000 Professional with Service Pack2(NTFSファイルシステム)、Microsoft® Windows® Media™ Player 7.0、 Microsoft® Internet Explorer 5.5
ユーティリティプログラム			DMI ビューアー、USERボタンモニター、画面切換ユーティリティ、無線LAN切換ユーティリティ、電波状況モニターII、ORiNOCOクライアントマネージャ、インテル® SpeedStep™ テクノロジアプレット、 Adobe® Acrobat® Reader 5.0J、Windows 2000 WinRoute	
消費電力*4			最大 約40 W、(社)電子情報技術産業協会 家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値：24 W	
外形寸法（幅×高さ×奥行）			255 mm×24.7(前部)/31.5(後部) mm×220.5 mm （突起部を除く）	
質量			約1.4 kg	
使用環境条件			温度：5 ℃〜35 ℃ 湿度：30 %RH〜80 %RH（結露なきこと）	

*1 ディザリング機能を使用して約1600万色表示を実現しています。
*2 1 Gバイト=10^9 バイトで端数を省略しています。
*3 RAMモジュールを増設する際、100 MHz対応であることをご確認ください。
*4 電源が切れていてバッテリーが満充電や充電していないときは約1.0 W。
「LAN Wake Up機能」が「有効」に設定されているときは約3.0 W。

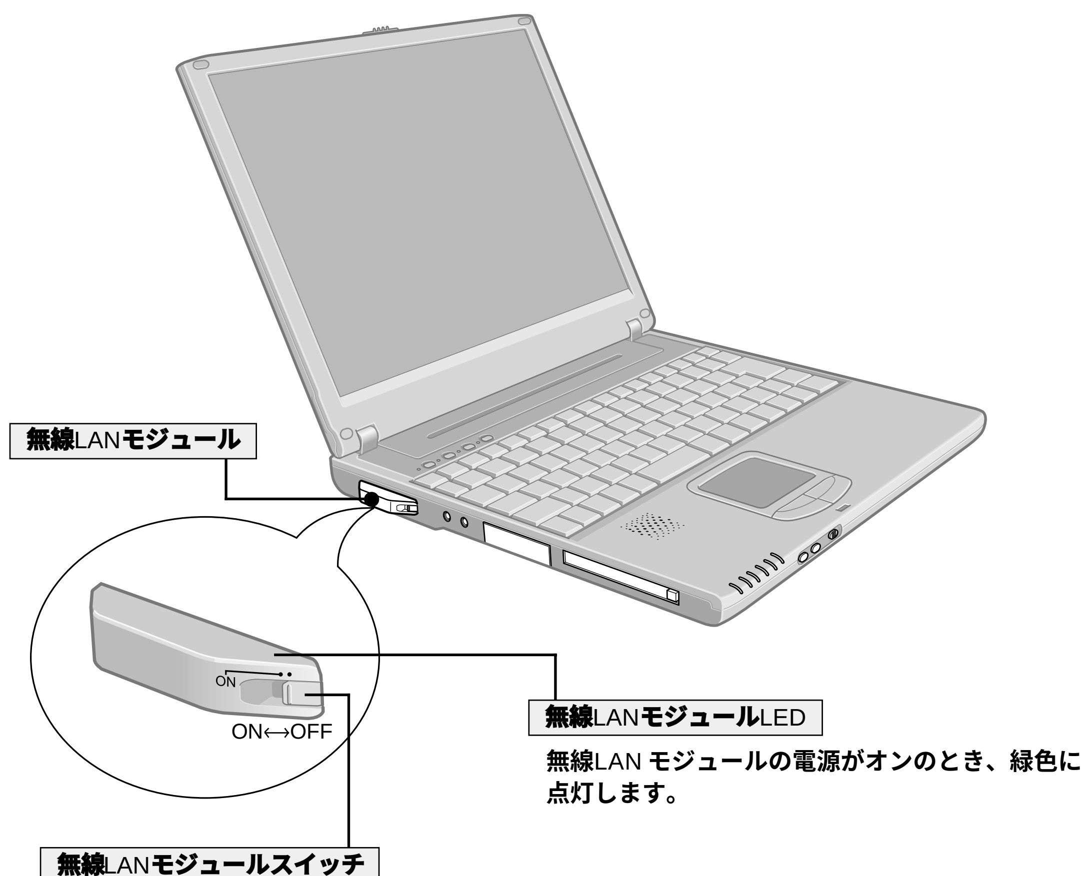
● 付属品仕様

AC アダプター	入力	AC 100 V 〜 240 V*1、50 Hz/60 Hz
	出力	DC 15.1 V、2.6 A
	電源コード	125 V 対応
バッテリーパック	仕様	11.1 V(Li-ion)、4.0 Ah
	稼働時間	約5.0 〜6.0 時間*2

*1 本製品は一般家庭用の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。(☞『取扱説明書』3ページ)
*2 LCDバックライト輝度最低時。また、使用条件により異なります。

各部の名称と働き

本機には、無線LANモジュールが内蔵されています。
『操作マニュアル』の「LAN機能」は、LANコネクターについての説明です。無線LANモジュールについては以下をご覧ください。無線LANモジュール以外については『取扱説明書』26、27 ページをご覧ください。



左右にスライドすることによって、無線LAN モジュールの電源のオン／オフを切り換えます。*1

お願い

- 無線LAN切換ユーティリティは、無線LANモジュールへの電源のオン／オフを制御するユーティリティです。
  絶対に無線LAN 切換ユーティリティをアンインストールしないでください。無線LAN モジュールスイッチのオン／オフの切り換えができなくなります。
- またはを選んだとき、[ORiNOCO Mini PCI Card-ソケット1]*2 に対して、[停止]を選ばないでください。
  停止を選んでしまった場合は再起動してください。
- 無線LAN切換ユーティリティは、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]*3-[ネットワークアダプタ]の[ORiNOCO Mini PCI Card]-[プロパティ]で「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」*4 にチェックマークが付いている場合、動作しません。チェックマークを外してください。
- クライアントマネージャで[無線の有効化]（または無効化）を選んだ場合、無線LANの有効／無効状態が無線LANモジュールスイッチのオン／オフ状態と異なってしまうことがあります。この場合、無線 LAN モジュールスイッチをオン／オフしてください。

Windows 2000

- WinRouteをアンインストールしないでください。無線LAN モジュールが使用できなくなります。

*1 Windowsが起動しているとき（ログオン後）のみ有効
*2 Windows 2000 ：[ORiNOCO Mini PCI Card]
*3 Windows 2000 ：[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]
*4 Windows 2000 ：[このデバイスを使わない]

取り扱い上のお願い（補足事項）

本機に磁気を発生するもの（磁石、磁気ブレスレットなど）を近づけないでください。
ハードディスクに保存されていたデータが消失する恐れがあります。

FJ1001-0
DFQM1578ZA

